

2011. 4. 22

## 宮城県亶理町などにおける水中ロボットによる遺体探索作業の報告

2011年4月19日、20日に宮城県亶理郡亶理町などで行った水中探査ロボット Anchor Diver IIIによる探査の結果を報告する。

### 日程

4月19日 宮城県亶理町にキャンピングカーで到着、亶理町小学校校庭で朝を待つ。

9:00 災害対策本部を訪問し探索法の打ち合わせ。

荒浜港 南側にて探索を開始

嵐が激しく自衛隊のボートが小型であるためのボートに乗っての牽引探査は中止し、棧橋からの探索のみ実施。

4月20日

天気が回復したので、荒浜港北側での探索を実施。

(途中、大量に散乱している定置網に絡まる事故が発生したため保護対策を実施)

昼すぎ、探索の要請があった隣の山元町災害対策本部を訪問して現地視察。

こちらの状況はさらにひどく、岸壁からの接近が難しく、ボートもないので探索を断念。

再び荒浜港に戻り、午前中とは別の北側岸壁において探索を実施。17:30 撤収。

総計数 100 平米程度（深度は最大 4m 程度まで）の領域において、ソナーに映る対象に近づきハイビジョンカメラで確認する遺体探索作業を実施した。残念ながら遺体の発見には至らなかった。ただし、水の透明度は悪かったが接近して見るため対象物は十分確認できた。またワイヤを張る方式であったため定位置に安定して静止でき対象物をじっくりと確認できた。さらに有線方式 ROV の宿命である電線の海底瓦礫への絡みつきは起きず操作性も良かった。これらのことから持参した Anchor Diver III のこのような用途への有効性は確認できた。

### 参加者

東工大 広瀬茂男、黄雅文 (D4) 上田紘司 (D2)

(株)ハイボット Michele Guarnieri Paulo Debenest

## 連絡先

広瀬茂男

〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1・11-52 東京工業大学 大学院 理工学研究科  
機械宇宙システム専攻 卓越教授

スーパーメカノシステム創造開発センター センター長

NPO 国際レスキューシステム研究機構理事

03-5734-3177

E-mail: [hirose@robotics.mes.titech.ac.jp](mailto:hirose@robotics.mes.titech.ac.jp)

URL: <http://www-robot.mes.titech.ac.jp/>

## 写真集



図1 現地への足としたキャンピングカー



図2 荒浜漁港南側棧橋での探査作業



図3 海底のソナー画像



図4 Anchor Diver IIIの全景



図 5 荒浜漁港北側での探査作業



図 6 海底の映像とソナー画像



図 7 亘理町災害対策本部にて協力頂いた自衛隊の方々と  
(左から、広瀬、黄、上田、Michele、Paulo)